



# こんな30年後の広島に住みたい！ 高校生の「アイデアソン合宿」を開催します！

広島県教育委員会が実施する『高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト』では、生徒が、学校、学科の枠を超えて集まり、広島の現状や課題について、解決策を導き出す探究活動を行っています。

「こんな30年後の広島に住みたい」をキーワードにそれぞれのグループが設定したテーマについて、解決策を導き出すアイデアソン合宿を行います。  
 是非、取材にお越しく下さい。

## 1 日時等

日時：令和4年7月30日（土）（10:35～19:00）

令和4年7月31日（日）（8:00～15:00）の2日間

参加者：学校の枠を超えた生徒の探究活動に参加する県内の県立高等学校に在籍する生徒30名程度

会場：ユカリス湯来（広島市佐伯区湯来町和田840-2）

内容：各チームが抽出した課題に対する解決策のアイデアを自由に発散させていく。

アイデアの成果をプレゼンテーションにまとめ、全体で発表会を行う。

※ アイデアソン(Ideathon)とは、アイデア(Idea)とマラソン(Marathon)を掛け合わせた造語で、特定のテーマについて、グループなどでのディスカッションを通じて、新たなアイデアを創り出し、短期間でアイデアをブラッシュアップしていく活動を指す。

研究グループ	研究内容
農業・過疎	農業・過疎の問題が絡む様々な問題状況を変化させるために、他分野（IoT分野）からの情報を分析し、多角的な解決策を考える。
ツーリズム	広島の観光の未来図を今よりも良いものにすることを目的とし、その達成のために福岡市と比較することで広島との相違点・共通点を見つけ、相関的な観光改革を考えていく。
新産業	新産業という大きな枠で産業、医療福祉、保育教育、造船の4つに分かれ活動している。それぞれが課題を見つけ出し、新たな産業を創造していく。
平和教育プログラム	それぞれの国で世界の平和への取組について調査を行っている。今私たちにできることは何なのかということについて、議論を重ね「世界に届く平和プログラム」を創造していく。

## 2 取材について

<問い合わせ先>

高校教育指導課 高校教育指導担当 小西大輔

TEL：082-513-4994 / 内線：4994 / mail：koukoushidou@pref.hiroshima.lg.jp

- 撮影する際は、各社の社名入りの腕章等を装着するなど、報道機関であることを明示してください。
- 生徒の撮影・インタビューは可能ですが、取材に際しては事前に御相談ください。